

高島屋日本橋店



所在地：東京都中央区日本橋2丁目4番1号
 構造・規模：鉄筋コンクリート造、地下3階地上8階建
 施主：株式会社高島屋
 電気工事：株田丸電機
 リニューアル時期：平成24年11月

S196

大手百貨店の高島屋日本橋店が、外壁補修工事に合わせてライトアップ器具を一新。
 建物をやさしく照らす電球色のLED照明が、歴史の重厚感と華やいだ上質感を醸し出しています。

歴史的建造物である高島屋日本橋店が外壁補修工事を実施

「日本橋タカシマヤ」の呼び名で親しまれている高島屋日本橋店は、1933年の竣工から今年80年目を迎えた歴史ある建造物。2006年に東京都選定歴史的建造物に選ばれ、2009年には百貨店建築で唯一となる国の重要文化財の指定を受けました。

2012年の夏から秋にかけて行われた外壁補修工事は、壁面タイル約18万5千枚の1枚1枚を、剥落の可能性を手で確かめながら、傷んでいるタイルを取り替えるという丁寧かつ大規模なお化粧直し。手間と時間が掛けられただけあって、クリスマス商戦期にはみごとに若返った姿がライトアップされ、通りかかる人々の目を集めていました。

LED小形投光器へのリニューアルにより、電力消費量を大幅にカット

もちろん外壁補修工事後のライトアップはすべて新しく取り替えられたもの。消費電力の大幅な削減と長寿命設計により保守管理コスト削減を実現するLED照明器具が採用されました。

3階壁面は、これまでの150W形コンパクトHIDランプ器具から、LED小形投光器狭角タイプ（色温度3000K、演色評価数Ra80、消費電力75W）に更新。省エネはもちろん耐久性と演色性に優れているのに加え、光が直線的なので壁面を効果的に照射、色温度の低い電球色の光がリフレッシュされた壁面を温かく格調高く照らし出しています。

正面玄関前から見上げる位置の6階壁面は、70W形コンパクトHIDランプ器具12台の設置から、LED小形投光器（色温度3000K）6台の設置に変更。1台当たりの消費電力が40Wに半減し、さらに設置台数を半分に減らしたことにより、大きな省エネ効果を生み出しながら壁面の凹凸の陰影を美しく演出しています。

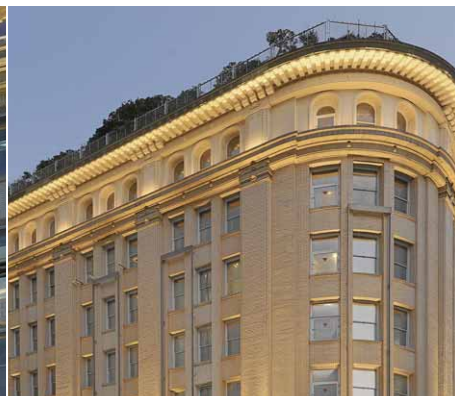
8階壁面のライン照明は、それまで40W蛍光灯ランプ器具（トラフ）が収納されていた取付ボックス内に設置、夜間景観にメリハリのある荘厳な雰囲気演出するとともに消費電力の低減も図られました。



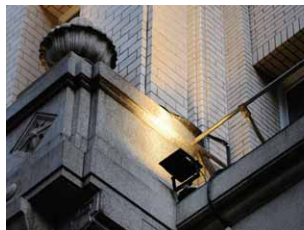
日本橋のランドマークのひとつとなっている高島屋日本橋店の荘厳さを感じさせるライトアップ風景



正面玄関口の真上6階の外壁に6台の小形投光器を配置



8階外壁に連結設置したLEDライン器具の2700Kのあかりが、建物最上部の庇を夜空に浮かび上がらせる



3階に設置されたLED小形投光器150Wメタルハイドランプ相当の明るさで外壁を照射



ブランドシンボルマークを左右から照らすLED電球ビームランプ形を装着したスポットライト器具



壁面タイルのリフレッシュした表情をくっきりと映し出すLED小形投光器

主な照明器具一覧				
設置場所	器具名	形名	台数	ランプ・備考備考
屋外	LED小形投光器	LEDS-08903LN-LJ9	42	LED 消費電力:75W
		LEDS-04903LN-LJ9	6	LED 消費電力:40W
	LEDライン器具	LEDL-12901L-LS1	78	LED 消費電力:16.9W